

9月議会あれこれ

「決算認定 否決」の真相 9月議会(9月9日、21日)は開会冒頭から議長・副議長の不信任決議案が提出され、決算認定が否決されるなど、波乱満載。西澤・丸山議員は町民の願い実現を正面に奮闘。2つの意見書可決に貢献し、一般質問では丸山議員が6月議会で取り上げた4項目の実行を迫り、西澤議員は7項目を取り上げました。「22年度一般会計決算認定が否決」の真相は党議員団に加え、山田、丸山恵二、金澤、西川の4議員が反対にまわったためです。「談合疑惑はデッチアゲ」と主張する4人は予算決算常任委員会の審議では「賛成」しながら、本会議では山田議員が「2月の補正で玉木弁護士費用が計上され、納得いかないので反対した、だから反対」などと主張。金澤議員は「すべてを反対するつもりはないが、告発状が返還されてきたのにわれわれに相談もなく、一部の議員と結託した予算であり反対」などと、それぞれ理由を述べ、反対したもので、党議員団の「くらしと健康応援が極めて弱い」などの反対理由とは根本的に異なるものです。

議長・副議長の不信任案否決!

9月9日、議長・副議長不信任決議案と宮寄議員辞職勧告決議案は、いずれも賛成少数で、否決されました。

右記の発議は山田議員、金澤議員、西川議員がそれぞれ入れ替わって提出者、賛成者となり、丸山恵二議員も3つの発議に賛成者として名を連ねていました。
丸山恵二議員「印を押してくれと頼まれただけ、内容はわからない」
議長不信任決議案の質議の中で木村議員が、不信任の理由に濱野前議員の兼業禁止違反をめく

つて、藤堂議長は民主主義に反するなど主張しているが、失職決定の異議申し立てを濱野前議員が取り下げたことをどう考えているのかと、提出者・賛成者に質問。すると、丸山恵二議員は、私は名を連ねて印鑑を押してくれ、と言われただけで内容は分からないなどと答弁する場面がありました。さらに、賛成者に名を連ねているが、宮寄議員の辞職勧告決議の採決時には棄権しました議場から退席し、賛成も反対も表明しないこと。

滞納のみなもと改善を

税等の滞納額の膨大さについて、西澤議員は以前から、貧困と無法を放置し、貧困層を底上げするはずの「同和対策事業」の失敗面であることを指摘し、家計を直接温める「くらし応援」の施策とともに、減額規定の公正な適用と分割納付などの丁寧な対応を求めてきました。

この9月議会でも平成22年度一般会計決算認定の反対討論で「サラ金のような取り立て」徴税をやめ、根本からの解決を改めて提起しました。(下表は滞納類の一部)

種類	滞納額	件(人)数
町税	18,614,197円	335人
固定資産税	28,819,284円	471人
軽自動車税	2,426,833円	317人
国保税	45,200,316円	
水道料	51,140,453円	

盗水?

宮寄議員の一般質問で上水道の不正取水(盗水)疑惑が浮上し、議員は進んで「調査同意書」を提出しました(9月13日)。しかし、3人は未提出(6日現在)。

訂正のお知らせ

この「10月号外」の表面「丸山さん略歴」で「長寺区長」とあったのは「長寺西区長」のまちがいでした。お詫びして訂正します。

住民アンケートに寄せられた声

9月30日までに寄せられた内、ごく一部ですが紹介します。
【町政に対するご意見】

今の世代に私たちピンボウ人について行けません。何かと言えば税金、税金で大変です。甲良町役場には何もかもうんざりです。

あれもこれもと色々ありますが、甲良町においては実効がでないみたいやから願ってもダメと思う。(女性・呉竹区)

官製談合は悪いことです。甲良町は早く悪いことを直して町民が安心して暮らしていけるよう願います。(男性・金屋)

行政の方々は弱者に対し、正当な判断で良識のある考慮をしてほしい。陰謀のない真実なる行政をしてほしい。(女性・呉竹区)

どこの町でも燃えるゴミが週に2回収集されているが甲良町は1回だけなのでしょか。

他の町より水道代が高いように思います。何とかならないでしょうか?

工場の誘致、無償で土地を提供し、工場を増やすしか甲良町は生きる道なし。人口減少より増を考えるべし。住宅・マンション等一切建っていない。他町は住宅が増えている。やはり同和がからんでいるのか?農作物で町の活性化は図れない。やはり工場誘致しかない。農作物で生計を立てることは無理でやめた方がよい。

【共産党に対するご意見】

共産党はものすごく頑張ってくれてますが、議員2人というのがちょっと残念。もっと増えてほしい。(女性)

いつも甲良町の情報をチラシで見せてもらっています。

このように、アンケートを出してもらってうれしい。みんながんばりたい。(女性・呉竹区)

日本国内の政党の中で下位ですが、甲良町内では上位、第一位の党をめざしてがんばっていただきたく思います。(男性)

【同対策事業に対するご意見】

終結のあとの傷口があまりにも大きく、本当に同和対策事業が終結したとは感じません。甲良町内には共産党議員の増員が必要に思います。不正な事業内容があまりに多く、解決するには町議員さんの確立が大切です。人材確保して、共産党議員の増員に期待します。(男性・長寺西区)

ご協力お願いします

一般新聞に折り込んだ「アンケート」へのご協力お願い致します。記入後はKモール・マルゼンさん、サンショップ・トミタさんの特設ポストなどに、どうぞよろしく。

日本共産党の2議席で

不正ゆるさず、住民こそ主人公の町政を

来年1月の町議選候補者に 西沢のぶあき・丸山みつお議員を発表

日本共産党湖北地区委員会と甲良町支部は、来年1月に行われる甲良町議選挙に、現職の【西沢のぶあき・丸山みつお】を擁立すると発表しました。

野田新内閣のもと、消費税増税、TPP交渉参加、原発再稼働、米軍普天間基地の辺野古周辺移設など「財界とアメリカ言いなりの政治」が進められようとしており、国民のくらしはいつこうに改善されません。

こうしたなか、町政においては、住宅リフォーム補助制度の新設、子供の医療費無料化の拡充など、日本共産党の提案が実り、くらしと健康を応援する施策が実現しました。この間、官製談合疑惑を解明するために一貫して奮闘。他の議員と力を合わせ、前町長、元副議長らの刑事告発まですることができました。

4月の補選で2議席に増え、党派を超えた共同もさらに広がり、「原発からの撤退を求める意見書」や、「Kモール前交差点に信号機設置を求める意見書」を議会で可決することができました。

引き続き、不正・利権を許さず、「住民こそ主人公」であたりまえの町政をすすめるため、日本共産党の2議席確保をめざし、全力でがんばります。みなさんのご支援を心からお願ひします。



西沢のぶあき (63)



西沢さん略歴【在士在住】
彦根東高卒業。立命館大学 部法学部中退。彦根長浜民主商工会事務局長など歴任。
現在、町議3期、副議長、議会運営委員会委員長、同広報特別委員長。

住みよい甲良町にと、家族で甲良町に移住し16年。不正や利権許さず、どんな圧力にも屈しない正義感と、くらしや福祉の相談に町内を走りまわる熱い心を持った人。建設的でスジを通した発言が共感をよび、不正の解決や町民要求の実現につながっているのでは。

丸山みつお (70)



丸山さん略歴【長寺在住】
長寺区長、PTA長寺区副会長、甲良町将棋クラブ役員など歴任。
現在、甲良町議1期、総務民生常任委員

地域のまちづくり事業の不正をただし、民生的な地域づくりに力を尽くす。官製談合事件にかかわる元副議長の議員失職による今年4日の町議補選で初当選。

さっそく、道路舗装工事の手抜き疑惑を本会議で追及。通学道路の危険個所の改善を要望し、県は近く着工を確約。町民の声をしっかりと議会に届けて奮闘。不正や利権には毅然と立ち向かう姿勢は町民からの信頼も厚い。

日本共産党甲良町支部の見解を紹介します。
メール siga-koura463@jcp-nobuaki.com

くらしの相談は 西澤伸明 38-4949 丸山光雄 38-
ホームページもごらんください

アンケートへのご協力をお願いします